

# 白寿苑の昔と今 犬山白寿苑だより



春から夏になる準備期間、梅雨がやってきました。白寿苑の中庭の景色も、日に日に変化しています。横にアジサイの咲くサツマイモ畑には苗も植えられ、もう今から実りの秋が待ち遠しい利用者様もみえるのではないのでしょうか。はじめじめした毎日が続き、体調不良の方も出やすい季節だと思えますが、職員一同より気を引き締めて、従事したいと思えます。

## 濫觴館便り

### 濫觴館ある日の出来事

多くの利用者様と接していると日々いろいろな声が聞こえて来ます。利用者様同士の会話や私達職員とのやりとり等様々です。

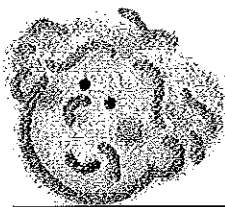
ある日こんな事がありました。私が仕事にて利用者様の部屋を訪ねると、部屋のカーテンに5、6センチの大きなクモがいました。私は虫が苦手なので、まともに近づく事が出来ずついつい近くににいる利用者様に声を掛けました。ところが利用者様は、「ほっとけ、ほっとけ。その内どっかいくわ」「ここ古いだから虫ぐらい出るわ。気にしとったらきりないわ」と全く気にする様子もなくテレビを見られたり会話をされていました。その後私は仕事を手早く終えて部屋を後にしました。

クモ一匹怖がる私と、いても何とも思わない利用者様。利用者様の意外なたくましさを感じた雨の降る日の事でした。



## 白寿苑の昔と今

今年で二六年目を迎えた白寿苑ですが、今では三つある建物も、開苑当初は『濫觴館』ただ一つだけでした。この長い年月を濫觴館と共に過ごされている方、つい最近入所された方、いろんな方々が思い思いに生活されています。そこで、入所された時期の違うあるお二人にお話を聞いてみました。



Aさん(92歳)  
昭和 57 年入所

集団生活なので少し緊張するが、職員や他の皆さんが「元気ですか？」などと声を掛けてくれる。それだけでもとても嬉しいです。慣れないところでも、楽しいことがあれば自然と落ち着けるわ。

昔は寝たきりの方が少なく、廊下や食堂でみんながおしゃべりをしていた。規則もいろいろあり、とても厳しかったけど、空いた時間に“輪投げ”や“ハンドベル”、“習字”などをして過ごし、とても楽しかったわ。

今は重度の方が増えたけど、道具も増えてとても便利になったよね。でも、昔も今も形は変わっても、職員さんはとても大変だと思う。そんな中こうやってお話を聞いたり、お世話してもらえることを、とても幸せに思っているんですよ。



Bさん(84歳)  
平成 20 年入所

Aさんの話を聞いていると昔と今では利用者様も職員の動きも全く違うようですが、変わらず利用者様の喜びとなっているものがありました。それは、職員とのふれあいだったのです。これからも大切にしていきたいと思いました。

Bユニットでは、五月十八日に誕生会を行いました。

テーブルにテーブルクロスを敷き、花瓶にはたっくさんのお花を生け、それをテーブルの真ん中に置き、いつもとは違う豪華な雰囲気を作りました。

そして、一足早い“涼”を味わってもらおうと、職員手作りの牛乳寒天に、果物をたっぷり入れ、利用者様にお出ししました。牛乳の嫌いな方も「おいしいー！」と言ってくれ、おかわりをする方までおられました。お花の好きな方は、「このお花キレイねー！」などと言ってくれました。

五月生まれのお二人には牛乳寒天をととても喜んで下さり、職員にとっても嬉しく、大成功な会となりました。

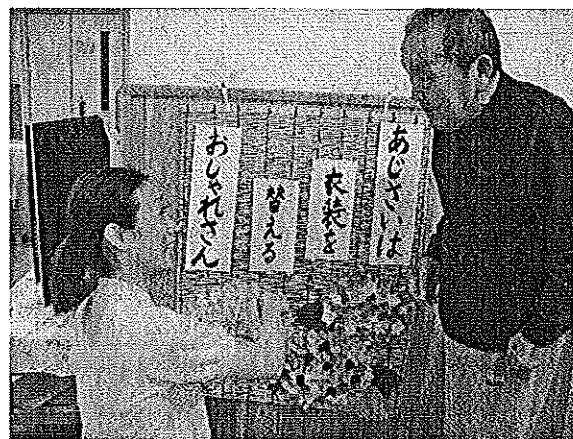


六月の梅雨の時期に間に合うよう、利用者様と職員が協力して、一ヶ月ほど前から折り紙で、アジサイの花を折り始めました。

“できるだけ大きなアジサイを”と思いい、一日に少しづつしか折れませんでした。ほぼ毎日折り続けました。気が遠くなるような作業でしたが、たまに利用者様がアジサイの花ではなく、鶴を折って見せてくださいました。その中に、折り方を間違えたのか、首の短いものや胴の長いものがあり、出来上がった後、笑いながら「この鶴、

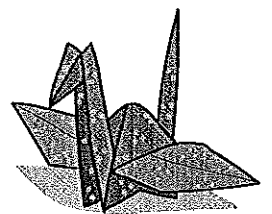
おかしいねえ」と利用者様。その一言で、その他の利用者様も職員も大笑い！アジサイの花を折る私達の疲れが、飛んでいきました。

そんな苦労あり、笑いありの素敵なアジサイの掛け軸が完成しました！！



《がんばりました！》

五月二十八日 奉仕活動で犬山南高校の生徒さん達に、ユニット内の掃除などのお手伝いや利用者さんのお相手をして頂きました。



折り紙で鶴などの作り方を教えながら、利用者さんと一緒に仲良く作って下さいました。慣れない手つきでしたががんばって折り紙を折っていました。利用者さんも楽しいひと時を過ごすことができました。

《オムツかぶれの予防法》

これから、暑くなってきましたがオムツのむれ対策は大丈夫でしょうか。

長時間汚れたオムツをしておくとかぶれの原因になるので、まめにオムツ交換をすることです。そして、オムツ交換をしたときに、しっかりとお尻の汚れを拭いて、乾燥させることです。また、お尻を拭くときには、柔らかなタオルなどをぬるま湯で軽く絞って拭くとよいです。

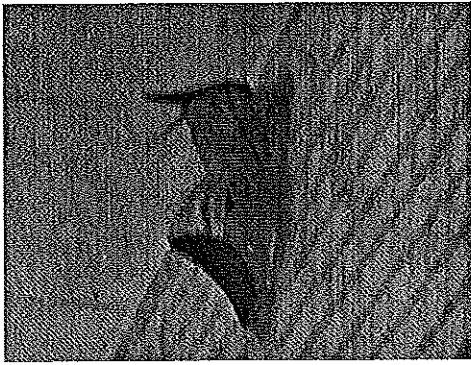
# ツバメの巢

## 尚齒館

尚齒館東側ベランダ角に、ツバメの巢があります。

ツバメは、冬は東南アジアで過ごし、春になると海を渡り日本へと飛来し、3・4月には東海地方に飛来してきます。夫婦ツバメは住み場所を探し巢作りし、卵を産み、大事に温め、やがて卵が返ると親ツバメたちは、朝から晩までずっと、餌やりに追われる毎日の生活です。たとえ体調が悪くても限界まで元気に羽ばたいているそうです。

そんな姿を眺めていると、微笑ましく心が温まります。私達はヒナの巣立ちを楽しみに、温かくそつと、見守ってあげたいですね



\*オスはメスに比べて長い尾羽を持っています。

## 白寿苑の新メンバーになって

はじめまして、四月十五日より事務員としてお世話になることになりました。水野みつりと申します。よろしくお願ひします。

まだまだ未熟者で職員の方々に迷惑をかける毎日ですが、自分らしさを出して頑張っています。こんな私ですが、日々の中での楽しみがあります。それは、朝の利用者さんとの会話です。今の私にとっては、元気の源です。例えば『今日は、綺麗にお髪が割れましたか？』『朝食は食べられましたか？』『今朝は少し冷えますね』等と何でもない会話なのですが、私と利用者さんとのコミュニケーションです。これからは、もっともっと利用者さんの為に少しでもお話しさせて頂く機会が増えたらいいなあと思っています。

そして、事務局側として職員の方々に気持ちよく働いて頂く為にも、自分なりに出来ることから少しずつ頑張っていきたいと思ひます。

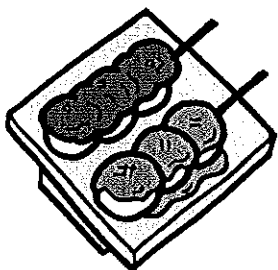
白寿苑にきて、教えられることや、学ぶことが沢山あります。まさに毎日が新しい発見です。今後もしっかり迎えて下さった方々のご期待にそえるよう頑張つて参りますので、これからもよろしくお願ひします。

## Aユニット便り

Aユニットでは、一年がたち新しく入所された利用者様もみえます。利用者の皆さんはだいたいAユニットでの生活に慣れてきて、最近では、職員と一緒に洗濯物をたたんで下さったり、ゴミ箱(ダスターポット)を作るときの広告を折って下さったり、夜勤の職員を気遣って肩たたきやマッサージのモーションをして下さる利用者様もいます。

先月は、2つの行事をAユニットで行いました。1つは、プランターに、大葉とワイルドフラワールの種まきを行いました。職員と利用者様で種をまいたり、水やりを行いました。昔、畑で野菜を作った利用者様が、「こうやったら美味しい大葉が出るよ。」と説明して下さい、とても役立ちました。

2つ目は、おやつ作りで冷やし白玉ぜんざいを作りました。利用者様と職員が、一生懸命作って下さったおかげで、おいしい白玉団子がたくさん出来ました。利用者の皆様は「おいしい」と召し上がっておられました。又、「ぜんざいが食べられて嬉しい」と言つて下さる方もおみえになったので、嬉しかったです。これからも、利用者様にどんな物を食べたいか、作りたいか等聞いとおやつ作りを行いたいと思ひます。



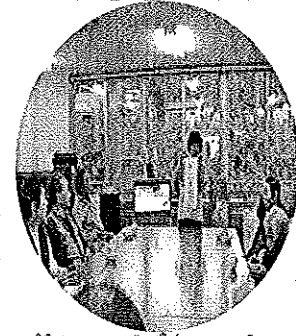
# 「戦戦!」とわぜ 脳トシ デイサービス 部屋便り



ことわざエピソード第二弾です

「亀の甲より年の功」 年寄りの長い経験で身につけたものは尊いという教えです。

ルーム内では会話の少ない静かな日のひとときでした。職員からの問いかけに大きな声での会話が始まります。いろいろな声かけに 元気で高い声に張りのある方がいつでも先頭となり、ルーム内の雰囲気を感じ上げてくださいます。そんな中で デイルームの〇〇こうさんは何でもよく知っていると言前を当てはめて「亀の甲より〇〇こう」とルーム内でのアイドル的存在となりました。これからもいろいろなエピソードの中から利用者さまのアイドルさんを紹介したいと思えます。



地域包括支援センター  
楽田地区サブセンターより・・・

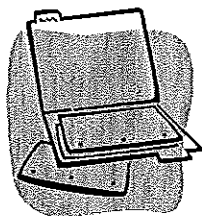
\* 生活機能評価とは？\*

65歳以上の方は犬山市ですと昨年までの「基本健康診査」(今年度からは特定健康診査、または後期高齢者の健康診査)を受けた際に、簡単な二十五項目の質問に「はい」または「いいえ」で答えるチェックシートを行われたいかと思えます。これが、生活機能評価です。

自分のことは自分で行い、生きがいを持って生活していくために必要な心身の機能(運動器・食事・口腔・意欲など)の低下がないかどうかチェックするものです。

この生活機能評価を行うことで、生活機能の低下を早期に発見し、予防に取り組むことで要介護状態への移行を防ごうというねらいがあります。

地域包括支援センターでは、生活機能の低下がみられる方に犬山市が行っている介護予防プログラムへの参加などをお勧めしています



## 六月行事予定

六月一六日 床屋さん(監・尚)

六月一七日 歌と踊りの

花しるべ(尚)

六月一八日 雅鳥さん慰問(尚)

喫茶(監)

六月二十日 川柳教室・春の行楽

六月二二日 音楽療法(監)

六月二三日 喫茶(尚)

六月二四日 菓子販売(監)

春の行楽

六月二五日 床屋さん(寿)

六月二六日 割子弁当・居酒屋

六月二七日 トライアングル機慰問

六月三十日 市郵幼稚園七夕慰問

毎週水曜日・・・囑託医往診

月・水・金曜日・・・マッサージ往診

ボランティアさん募集します

ご利用者の娯楽、心身のケア、苑内外の美化活動など多くのボランティアの方々にご来苑頂き、誠にありがとうございます。

当苑では利用者様との話の相手や、手芸のお手伝い、施設内外の清掃活動などご協力頂けるボランティアさんを随時募集しております。特別な技術や資格は必要ありません。得意な分野や興味のある活動を選んで参加してみてください。詳細等お聞きになりたい方はご連絡下さい。

担当者 東

〒484-0000 愛知県犬山市字洞田 30 番地 1

TEL : 0568-67-6699

(ナーシングホーム・ショートステイ・デイサービス)

TEL: 0568-67-6684

(ケアマネージメント・在宅介護支援・地域包括支援)

FAX : 0568-67-8910

( 全犬山白寿苑 )

E-mail: hakujuen@vega.ocn.ne.jp

HP: http://www.Seirinkan.ed.jp/hakujuen/index.html

ナーシングホーム(特養)犬山白寿苑

デイサービスセンター犬山白寿苑

在宅介護支援センター  
犬山白寿苑



地域包括支援センター  
楽田地区サブセンター

犬山白寿苑 ショートステイ

犬山白寿苑 ケアマネージメントセンター